

シルバーだより 柏崎

第102号 発行日 平成24年1月10日

発行 (社)柏崎市シルバー人材センター
〒945-0032
柏崎市田塚3丁目11番30号
TEL (0257) 24-2148(代)
FAX (0257) 22-2438
編集 同上 広報部会
印刷 (株)小田

登録会員数 1,230人 男757人 女473人 11月30日現在



辰の置物：婦人部の作品

主な目次

理事長年頭挨拶	1
事務局長新年挨拶	2
正副地区委員長会議	2
ワークプラザ感謝祭	2
クリーン作戦実施	3~5
地区の動き	6
会員日帰り旅行	6
シニアじまん展	6
「やまゆり」リニューアルオープン	7
いきいき就業体験	7
講習会報告	8
理事会だより	8
シルバー豆知識	8
「シルバー人材センター」紹介	9
「ワークプラザ柏崎」紹介	9
ふれあい交流会案内	10
定期総会兼研修会案内	10
就業相談室開設	10
会費納入に関して	10

発生し、各地に甚大な被害をもたらしました。現在、まだ多くの皆様が、ふるさとを離れ避難生活を送っている現実、心が痛みます。一刻も早く復旧、復興を祈っています。

さて、世界の人口が七十億人となりました。一年間で、ほぼ日本の人口が増えていることになりました。専門家は深刻な食料不足、飲料水不足が起ると警告しています。

更にヨーロッパでは、ギリシャに端を発したユーロ危機、アメリカ経済の動向、日本では過度な円高、復興財源の確保、放射能、TPPなど問題が山積みです。

私たちは高度経済成長期における大量消費社会、即ち限りの消費生活への欲望に人の幸せがあるかどうか、これからは生活のリストラを視野に入れて、健康で文化的な生活を可能にしていかなければなりません。

今から五十年前、大企業として、はじめて松下電器産業が週休二日制を導入しました。その時、松下幸之助社長は、一日休養、一日教養を提言しました。

私たちは時間を有効に活用し、絆を大切にしながら、日々学んでいかなければなりません。昨今の不景気で一部の業種を除いて全般に仕事量は落ちていきます。ワークシェアリングの精神で皆様の幸せにつなげていきたいと思えます。

ご自愛ください。



年頭にあたり

理事長 千原 昭夫

新年あけましておめでとございます。昨年、東日本大震災をはじめ、多くの災害が

新年おめでとうございます

事務局長 小池 芳典



昨年は東日本大震災や新潟・福島豪雨被害等、今まで以上に大きな災害が発生

した年となりました。

又、経済的にも、経験した事のない円高で輸出企業を中心に厳しい運営状況に追いこまれ、市内企業も同じように厳しい状態が続いています。このため、当センターも、より一層「経営革新委員会」等で厳しい現状を乗り切るべく、いろいろと対策を検討していきたいと思います。

次に当センターは、今年四月に新しく「公益社団法人」に移行します。昭和五年の設立から続いている「社団法人」から「公益社団法人」に名称が変わると同時に、より公共性の強い制度へと移行していきます。内容的には、厳しくなる点多々ありますが、ご理解、ご協力をお願いします。

最後にふれあいサロン「やまゆり」は、昨年十月に新店舗でスタートしました。店の広さは多少せまくなりましたが、創意工夫して

今まで以上に皆様の利用しやすいお店として、発展していきたいと思えます。今まで以上の皆様のご利用、ご協力をお願いいたします。



正副地区委員長会議開催

九月一日、シルバー人材センターにて正副地区委員長が出席のもと、会議が開催されました。理事長の挨拶の後、研修部長岡田浩輝さんより、十月の普及啓発月間にあわせて毎年実施しているクリーン作戦のお願いと説明がありました。

事務局長より公益社団法人への移行に伴い、懇談会助成金等の取扱についても説明がありました。

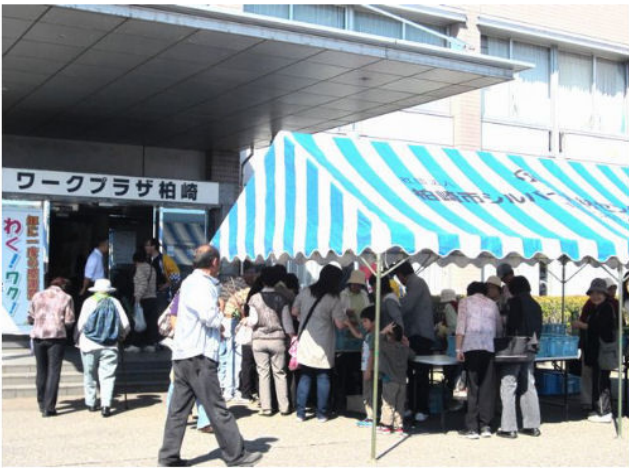
他に事務局より、ワークプラザ柏崎で開催される「感謝祭」への参加、会員日帰り研修旅行への参加依頼があり、あわせて会員への「シルバーだより柏崎」の配布が依頼されました。

ワークプラザ柏崎「感謝祭」

去る九月二十五日(日)、ワークプラザ柏崎において「感謝祭」が開催されました。

今年のテーマは「元氣！」不況の痛手に追い討ちをかけた今年三月十一日の東日本大震災。その中で、元気にやっつけていこう！という意味も込めての開催でした。

喫茶「めぐ」による軽食コーナーをはじめ、パッチワーク教室、書道教室及びシルバー人材センター会員による作品展示、多目的ホールのステージでは、柏崎若浪民



謡研究会様の発表、わたじん楽器様によるヤマハエレクトーンミニライブ、極真館様による極真空手演武等が披露されました。

さらに昨年に引き続き「やまゆり」を再現し、野菜即売を中心に人気を集めました。利用者団体PRコーナーの設置、懐かしの駄菓子屋さんも登場、なんとと言っても今年の目玉は「鯛めし」(サンキユー価格三九〇円)の販売でした。用意した三百食はあっという間に完売しました。

盛りだくさんのメニューで来場者は大満足の様子でした。当日は、天候に恵まれ約二千人もの来場者がありました。

事業普及啓発促進月間
(平成23年10月1日～31日)

全地区
クリーン作戦実施

「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」(平成五年から開始)が例年の通り十月の一か月間、実施されました。

「事業普及啓発促進」の趣旨を踏まえ、当シルバーでも各地区で会員の清掃奉仕活動を展開しました。今年もシルバーの日(十月十五日)を中心に各地区で多数の会員が参加し、奉仕活動を行いました。予定した日が雨になり中止をした地区もありましたが、無事クリーン作戦は終了しました。

地区	班	実施日	人数(人)
東部	1～5班合同	10/ 1	24
比角	1～2班合同	10/15	中止
	3～5班合同	10/15	5
	6班	10/15	8
	7班	10/15	3
	8班	10/15	10
西部	1～2班合同	10/15	11
海岸	1班	10/15	11
	2班	10/15	3
	3班	10/15	5
	4班	未実施	0
枇杷島	1班	10/15	7
	2班	10/15	8
	3班	10/15	16
田尻	1～4班合同	10/ 8	36
高田上条	1～4班合同	10/15	17
松浜	1～6班合同	10/ 1	10
北鯖石	1～3班合同	9/24	10
西中・中通	1～3班合同	9/24	10
	4～5班合同	9/26	4
	6班	10/15	中止
北条	1～2班合同	10/ 8	13
中・南鯖石	1～2班合同	未実施	0
	3～6班合同	10/15	10
黒姫	1班	未実施	0
剣野	1～2班合同	10/15	9
	3～4班合同	10/15	7
半田	1～2班合同	10/16	22
高柳	1班	10/ 9	18
西山	1～6班合同	10/16	中止



市役所前ふれあい広場
歩道ごみ拾い

東部地区
1～5班



比角コミセン脇の公園
草取り・落葉清掃

比角地区
3～5班



田塚郵便局周辺道路
ごみ拾い・草取り

比角地区
6班



訪問看護ステーション「つくし」
周辺道路ごみ拾い

比角地区
7班

柏崎神社
草取り・落葉拾い



西部地区
1〜2班

番神諏訪神社
草取り



海岸地区
1班

J A中央周辺
空き缶・ごみ拾い・草取り



枇杷島地区
1班

御野立公園
ごみ拾い



海岸地区
3班

駅南周辺
空き缶・ごみ拾い・草取り



枇杷島地区
3班

枇杷島コミセン
空き缶・ごみ拾い



枇杷島地区
2班

高田コミセン
空き缶拾い



高田上条地区
1〜4班

田尻コミセン
草取り・草刈り



田尻地区
1〜4班

松波保育園
草取り・落葉拾い



松浜地区
1〜6班

北鯖石コミセン
草刈り・草取り・ごみ拾い



北鯖石地区
1〜3班

西中通地区 1〜3班



西中通コミセン
草取り

北条地区 1〜2班



広田農村公園
草刈り・草取り

西中通地区 4〜5班



日吉小校庭
水仙の球根を植える

中南鯖石地区 3〜6班



中鯖石コミセン公園
草刈り・草取り・庭木手入れ

剣野地区 1〜2班



剣野集落センター
ごみ拾い・U字溝掃除

剣野地区 3〜4班



赤坂山公園
ごみ拾い

半田地区 1〜2班



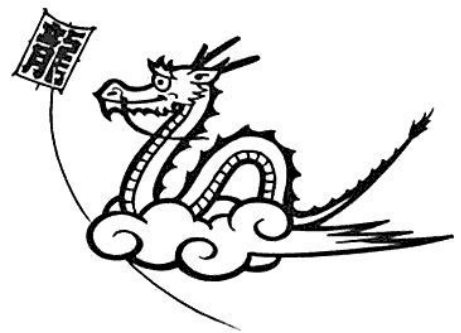
半田コミセン〜8号バイパス
沿いごみ拾い

高柳地区 1班



岡田集落センター〜国道
ごみ拾い

広報部からの
お願い



本会報では記事として「地区の動き（集会や懇親会）」や年一回の「クリーン作戦」をテーマとして取り上げています。
これら地区のイベントは記事や情報と同時にその時の写真を載せています。
時に写真がないということが、よくあります。「シルバードより」に載せると事務局から依頼のあった案件には必ず写真を添付するようお願いいたします。

地区の動き



東部地区

地区	懇親会場	日付	参加者数
東部	産文	10月1日	19名
半田	半田コミセン	10月16日	9名
西部	中央コミセン	10月18日	14名



半田地区



西部地区

会員日帰り旅行記 事務局

十月四日(火)に日帰り会員研修旅行が開催されました。

参加人員三二名で柏崎をバスで出発し、NHK朝の連続テレビ小説「おひさま」のロケ地にもなった大町市にあるホテルで昼食をとった一行は、今回最大の見物である日本一の高さを誇る黒部ダムへと向かいました。黒部ダムへは、日本唯一の電気で走るトロリーバスに乗り換え、小説・映画で有名

な「黒部の太陽」の舞台となった関電トンネルを通りました。黒部ダムは毎秒十トン以上の水量を放水する観光放水が行われ、その景色は、ダイナミックで、その後方に見える大自然のパノラマは圧巻でした。帰りは、「峠の釜飯」で有名な「おぎのや長野店」に寄り、家族へのお土産に釜飯を買い、帰路につきました。



シニアじまん展

今年で十八回目となるシニアじまん展が、柏崎市老人クラブ連合

会主催でソフィアセンター二階において、十月二日〜三日に開催されました。

当シルバー人材センターも共催のため、会員より自慢の品(コレクション、手芸、書、陶芸、わら細工、日本画など)を毎年出品い



ただいております。

会場内にはシルバーの紹介コーナーもあり、研修部、婦人部の方に飾り付けとPRパンフレットを配布していただきました。出展者の中からシルバー会員、森基嗣さん(写真)、山岸正浩さん(木工芸)、大園昭一さん(竹細工)、井川明紀夫さん(写真)、村岸富喜子さん(手芸)が受賞されました。

又、「NET・陽だまり」によるパソコンコーナーも好評でした。

「やまゆり」 リニューアルオープン

中越沖地震からの復興まちづくりを進めている、えんま通り商店街で「えんま通り」の活性化に少しでも役立てばと、六年前から始めたシルバー人材センターアンテナショップ「やまゆり」は、再開発に伴い仮店舗で営業していましたが、十月十六日（日）中村せとももの店様向かいに移転し、リニューアルオープンしました。



オープン記念に、リサイクル自転車の特売、新鮮朝採り野菜、会員手作り作品他、掘り出し物がたくさん並べられました。

リサイクル自転車や新鮮朝採り野菜は販売前に行列ができ、大勢のお客様よりご好評いただきました。

当日は、復興えんま通り「第四回えんま祭」も同時開催で、通りは歩行者天国になりイベントが盛りだくさんでした。

営業時間は、午前十時～午後三時で、年中無休となっています。

いきいき 就業体験

私達の仲間はいろいろなところで活躍しています。会員皆様の生の声を掲載いたします。

「やまゆり」奉仕活動

西中中通地区 佐藤 清一

店当番奉仕活動を通して、多くの会員の方々と接することが出来、生きがい感や、充実感を得て、一日が終わりました。

えんま通り商店街の「やまゆり」の存在も益々知名度が増して、お客様が「やまゆり」を目指して来店下さることが、何よりもうれしく思っております。



「やまゆり」奉仕活動

北条地区 村山 君子

「やまゆり」のボランティアに参加し、三回目にして、リニューアルオープンという、大イベントを目の当たりにし、すばらしい組織と感心して帰ってきました。

組織の一員となれたこと、嬉しく思っています。



シニアワークプログラム 講習会報告

○ホームヘルパー二級講習会

期間 七月四日～九月十四日まで
の二二日間

場所 シルバー人材センター

参加者数 十五名参加

内容 全員終了し、資格を取得しました。そのうち、五名が、会員としてヘルパーや家事援助の仕事をしています。

○営農サポーター講習会

期間 七月二六日～九月二七日までの九日間

場所 市内春日実習農場

参加者数 十二名参加



内容 市内春日にある実習農場で野菜づくりの基礎を学びました。

今後農業分野での活躍が期待されます。

○家事援助スタッフ講習会

期間 十月二十日～十月二七日までの六日間

参加者数 十六名参加

内容 家事・清掃・子育ての基礎知識を中心に、接遇マナーや救急法なども学びました。家事援助等の仕事にも役立つ知識を習得しました。



婦人部会主催講習会報告

○料理講習会

期間 十一月二五日

場所 市民プラザ

参加者数 二五名参加

内容 旬で身近な食材を使った、手軽にできるお年寄り向けの料理を作りました。



理事会だより

(第三回) 十一月二日(火)

一、議題

○入退会者承認(五月～十月) 入会七一人、退会四八人、二三人増

○第二回補正予算(案) について

○公益社団法人の移行認定申請について

以上事務局の提案通り承認。

二、その他

○中間監査報告について

○企画提案事業について

○ワークプラザ感謝祭について

○「やまゆり」について

○その他

シルバー豆知識

知っておいて欲しいこと

その四十二

公益社団法人になって、
今までと変わることに

平成二四年四月一日より公益社団法人に移行するにあたって、いまままでと異なる点を説明いたします。

①公益性のある事業所として、社会的に高い信用・地位が得られ、税法上でも優遇されます。

②名称変更 社団法人柏崎市シルバー人材センターが公益社団法人柏崎市シルバー人材センターに変わります。

③定期総会三月と六月の年に二回でしたが、年一回六月のみとなります。

④会員さんへの地区活動資金・研修旅行・ふれあい交流会などの補助や、定期総会・記念式典などの際の記念品等がなくなります。

「柏崎市シルバー人材センター」紹介 第三回

介護保険事業紹介

柏崎市シルバー人材センターでは、県知事の指定を受け、介護保険事業も行っております。

訪問介護事業

(ヘルパー事業)

予防訪問介護



自立支援を前提とし、調理、買い物、掃除等と一緒にいきます。

生活援助



調理・衣類の洗濯及び補修；生活必需品の買い物 住居等の掃除・整理整頓

身体介護



食事の介助・排泄の介助 衣服着脱の介助・通院の介助 その他必要な身体の介助

同世代のヘルパーが余裕をもったサービスを心がけます。
利用料は、国で決めた料金の1割です。
(9割は介護保険で負担します。)

居宅介護支援事業

(ケアプラン作成)

親切でないにご相談をお受けします。



あれこれ悩んでいるなら…、お気軽にご相談下さい。

車いす、特殊ベッドなどの貸与、福祉用具の購入、住宅改修費(手すり取り付け、段差の解消など)の支給も受けられます。

「ワークプラザ柏崎」紹介 第三回

ワークプラザ柏崎の各お部屋(室)の紹介をします。
今回は小会議室と大会議室について紹介します。

○小会議室

*室の大きさ

定員十六名

館内の中で一番小さいお部屋となっており、

*利用内容

小会議やサークル活動等の利用の多いお部屋となっております。円卓を設置してあり、ちよつと贅沢な気分がゆつたりと会議をさせていただきます。

○大会議室

*室の大きさ

定員三六名

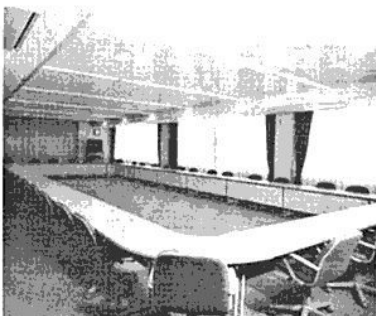
館内で二番目の広さとなっております。

*利用内容

小会議と同じように円卓を設置してあり、ちよつと贅沢な気分がゆつたりと会議をさせていただきます。机は簡単に移動でき、軽い運動などにもご利用いただけます。



料金
午前9時～午後6時 ……370円/時間
午後6時～午後10時 ……500円/時間



料金
午前9時～午後6時 ……630円/時間
午後6時～午後10時 ……810円/時間

※営利目的及び物販を伴う場合は割増料金となります。

会員ふれあい交流会のご案内

日時 平成24年2月4日(土) 13時開会
場所 柏崎市産業文化会館(駅前2丁目)
会費 男 2,800円 女 2,500円
申込 1月27日までに会費を添えて事務局までお申し込み下さい。

シルバーの仕事の紹介、事業の案内
テレフオンサービス開設中
電話22-2231番です

『やまゆり』

無料パソコン 相談コーナー

毎週、金曜日午後一時～三時
まで開いております。
お気軽にお問い合わせください。

就業相談室開設

未就業の方々や現在の就業に満足出来ない方々のお気持ちを聞き、より良い就業が出来るような相談室を毎月第4木曜日13時から16時頃まで開設いたします。ご希望の方は必ず電話予約をしてください。

開設予定日 1月26日 2月23日
3月22日 4月26日

定期総会兼研修会のご案内

●日時 平成24年3月24日(土)
午後1時より

●会場 市民プラザ

詳細は個人あてのハガキをご覧ください。

総会参加は会員の義務でありますので、忘れずに全員の参加をお願いします。

会費納入に関して

◎二三年度、年会費未納の方へ

十月まで就業されなかった方、または配分金額が、年会費に満たなかった方には、十一月下旬に振り込みのご案内をしました。

納期は十二月末でしたが、まだ納入されていない方は、早目にお願います。

◎二四年度、年会費納入について

六月の定期総会で承認された通り、二四年度の会費の納入期限は四月末となります。

納入方法については、後日文書で連絡致します。よろしくお願います。

編集後記

平成二四年を迎えました。皆さま、明けましておめでとうございます。今年はどうな年になるのでしょうか。

昨年は地球が人類に対して怒ったのでしょうか。一月にアイスランドで火山が大噴火し、二月にはニュージーランドで地震が発生し、

邦人が二八人亡くなりました。

そして三月十一日に、東北地方太平洋沖地震が発生し、死者・行方不明者がおよそ二万人を数える大惨事となりました。

さらに、福島第一原発の四つの発電所が、この地震と津波により、機能が停止して、原子炉が溶融し、水素爆発を起こして、廃炉に追い込まれる事態となりました。

地震だけではなく、一月にオーストラリアで大洪水が起こり、オーストラリア経済に大打撃を与えました。十月になって今度はタイで大洪水が発生し、水上りの域は上流から下流へと移動して、なかなか水が引きません。日本の地勢では、このような現象は考えられません。この洪水騒ぎで、日本企業の出店(製造拠点)がタイに沢山あるということを初めて知りました。

このところの政情は東日本大災害の復旧と円高とTPP問題で騒然としていましたが、ようやく暮れになって南アフリカでCOP17が開催されました。

しかし、地球温暖化対策は、各国の利害がからみ先送りの合意で閉幕しました。

今年の地球は穏やかでありますように。(全井)